

Threat Gridアプライアンスの初期セットアップの問題の修正

内容

[概要](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[出力ログ](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Threat Gridアプライアンスの初期セットアッププロセスの完了を妨げるエラーを解決するプロセスについて説明します。

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Threat Gridアプライアンスコマンドライン
- Threat GridアプライアンスのGUI

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- TG-M5-K9
- 2020.04.20210327T023915.srchash.cd88b2c098bc.rel

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

アプライアンスを最初に起動した後で管理者パスワードを変更しないと、セットアッププロセスを完了できないことに気付きます。これは、アプライアンスを初めて起動する際に初期管理者パスワードを変更してから設定を続行する必要があります。初期管理者パスワードは、Threat Gridアプライアンスの出荷前インストール中にランダムに生成され、管理UIにテキスト形式で表示されます。

問題

この特定の出力行に問題があります : /tmp/go_templates.oIICo/dest/!post-run/00-setup-database: line 35: /data/config/postgres/face-admin-initial-pwhash: No such file or directory.

出力ログ

サポートセッションを介したログから、一番下の行に次のエラーメッセージが表示されます。

```
[CISCO SYSTEMS INTERNATIONAL BV] [root@QWE240123P5 5EFGA8Q1-FD34-67B3-B162-C238E9A2E932.clj]# tail stdout
>f+++++++ data/postgresql/pg_hba.conf === Running late script from 60-appliance-config.gomplate.d: 00-setup-database
systemctl start tg-database Waiting for tg-database to be ready... Checking that database server authentication is configured...
systemctl start postgres-password-enforcement.service Running database schema creation...
/tmp/go_templates.oIICo/dest/!post-run/00-setup-database: line 35: /data/config/postgres/face-admin-initial-pwhash: No such file or directory
```

解決方法

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 : Threat Gridアプライアンスの管理UIから。[Configuration (設定)] > [Change Password (パスワードの変更)]に移動します。

ステップ 2 : OpAdminのパスワードの変更

ステップ 3 : ウィザードのインストール処理を終了します。

関連情報

[管理者パスワードの変更](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。